

COINS は Java で書かれたコンパイラインフラで、新しく設計した最適化ルーチンの実験や、プロセッサへの移植が容易であるという特徴を持っています。そんな COINS を使って遊んだり実験をする上で必要となったパッチのうちの、わりと、一般的なものを置いています。

■ 強制的にアライメントを調整しないようにする

COINS のバックエンドでは、構造体の変数を適当にアライメントしてくれますが、データの解析などのために構造体を利用するときには、アライメントされると困ってしまいます。

```
__attribute__((packed))
```

は使えなかったもので、とりあえず

強制的にすべての構造体でアライメントを調整しないことで対処することに。

使用の on/off は、-coins:no-align というオプションで指定します。

- ・ 名前は、1.4.1.1-ja ですが、1.4.2.2-ja へも適用できます。

■ jar ファイルの manifest 中の Class-Path で coins.jar を使えるように

実行可能 jar ファイルでは、クラスパスを Class-Path で指定しますが、

ここで COINS のクラスファイルを固めた jar ファイルを指定していても

COINS の中で動的にクラスをロードするルーチンで上手くファイルをみつけれません。

なので、jar ファイル中の Class-Path を再帰的にたどって、動的ロードに対応することに。

詳細は、[Diary/2007-4-19](#) を参照。